

活動方針 5つの約束

1 急がない、ゆっくり立ち止まって考える

活動するとき、スピードや効率性を認めながらもそれが目的を達成するための活動になっているのか、ゆっくり一呼吸おいて考えてみましょう。

2 来る者を拒まず楽しく活動する

門戸を広く開け、一緒に活動してくれる人を、快く迎えましょう。もちろん、参加してくれる人、訪れる方に対してもおもてなしの心でおおらかに接しましょう。

3 できる人ができることを無理をせず

誰にでも、得意、不得意、或いは活動できる時間、できない時間、さらには価値観も多様なものがあります。そういったことを考慮して無理なく活動していきましょう。

4 市民が主役で市民が元気に

この活動も、主役は市民です。市民自らが生き生きと活動していくものです。

5 スローライフの視点をもって

企画をする時、ちょっと立ち止まって考えてみたいスローライフ。活動する中で、また評価をしていく中で、すべての場面で「スローライフの視点」を大切にしましょう。

